

第3号 育苗・本田準備編

庄内総合支庁 農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

- ◎**高温が続く見込みです。**健苗育成のため、**適切な温度管理**を徹底しましょう。
- ◎**適期のべた張り除去**で苗の軟弱徒長を防止しましょう。

1 育苗期の温度管理

4月11日仙台管区気象台発表の山形県の季節予報では、**向こう1か月(4/13~5/12)の気温の高い確率は80%**となっています。**晴天時の育苗ハウス・トンネルやビニルを更新した育苗ハウス**はかなりの高温になります。必ず温度計を設置して、苗の生育適温となるようハウスのサイドやトンネルの裾は**しっかり開放**しましょう。遮光資材は有効に使い、苗の徒長や根張り不良を避けるため、**遮光資材の掛けっぱなしはやめましょう。**



表-1 苗生育段階ごとの管理

生育段階	所要日数	昼間	夜間	管理の目的・ポイント
出芽期 (ハウス ~0.8葉) (トンネル ~1.0葉)	無加温 6日程度 加温 2日程度	30~32℃		左記葉数になったら速やかに被覆資材を剥ぐ。 無加温では、出芽を揃えるために保温資材で部分的に被覆するなど、こまめな温度管理を行う。
緑化期 ~1.0葉	3日程度	25℃	15℃	遮光資材等を用い、 弱い光 で苗を徐々に緑色にする。
硬化期 1.5葉~	移植前日まで	20~25℃	8℃以上	苗を外気に慣らす。低温時以外は被覆資材を用いない。田植え1週間前頃からは夜間もハウスやトンネルを開放し、更に外気に慣らす。

- かん水は朝のうちに**たっぷり**と。夕方以降のかん水は床土温度を下げてしまい、ムレ苗等の原因となります。
- 追肥は、稚苗育苗で1.8葉期に、中苗育苗で2葉期と3葉期に**1箱当たり窒素成分で1g**施用します。

2 プール育苗のポイント

- 1.5葉期になったら入水します。入水以降は下記表-2のように管理します。

肥料(例)	N%	現物量/箱
液肥2号	10	10g
硫安	21	5g

表-2 プール育苗を行う際の水管理と温度管理

生育ステージ	水管理	温度管理
1.5~2葉期	1回目入水。 水位は苗箱が水没しないように床土がかくれる程度の高さまで。 ただし、低温・降霜注意報が出されたら、箱の上まで湛水して保温する。	夜間5℃以上なら 昼夜とも ハウス開放 低温降霜時は閉める
2葉期以降	常時湛水。 水深は箱の上1cm程度 にする。ただし、最大でも苗丈の半分以下の水深にする。	
田植え前日	運搬しやすくするため、前日の夕方には排水する。	

- 追肥を行う場合は、入水前1.5葉期に全面散布(翌日以降湛水)、もしくは入水後1.8葉期に前日から落水して全面散布します。
- プール育苗では水の保温効果のため苗が伸び易くなります。そのため、ハウス内の温度は慣行育苗より低めに管理します。

3 育苗中の病気に注意 異変に気づいたら早めに相談！

過度な高温・低温・過湿等は、病原菌の発生を助長するとともに、苗にストレスを与え、病気に対する抵抗力を低下させます。病原菌の発生条件に注意し、適切な温度管理と水管理に努めましょう。

表-3 苗の病害についての病原別の特徴 ●：高温で発生しやすい。▲：低温で発生しやすい。

病原菌	主な症状	発生条件	注意点と防除例
フザリウム ▲	地際部に白色のカビ。籾中心に白～淡紅色のカビ。	床土の過湿。緑化期の低温(10℃以下)。	低温、過湿を避ける。タチガレン液剤の土壌灌注(播種時及び発芽後)。
ピシウム ▲	カビは見られない。出芽後すぐに芽・根の急激な萎凋枯死。2～3葉期に「ムレ苗」の発生。	緑化以降の低温(10℃以下)。	
リゾプス ●	はじめ籾周辺、やがて全体に白いカビ。根の伸長停止、葉の黄化。	極端な厚播き。出芽時の高温、多湿。緑化以降の低温。	32℃以上の高温にしない。多湿にしない。ダコニール1000の土壌灌注(播種時～緑化期)。
トリコデルマ ▲	青緑色のカビの塊(孢子塊)が発生。葉の黄化激しい。	低pH、緑化開始時の低温	ダコレート水和剤の灌注(播種時～緑化期)。
ムレ苗 ▲	2葉期以降に発生しやすい。カビは見られない。日中は葉が針状に巻き、朝夕は回復するが、やがて枯死する。坪状に発生。	被覆過剰。灌水過多。育苗後期の日照不足、低温。	温度・水分・日照のストレスを与えない。
苗立枯細菌病 ● もみ枯細菌病 ●	第2葉の葉身基部が黄白化し枯死。坪状に発生。	高温、多湿。	高温、多湿を避ける。発生した場合は苗を処分。

※ 農薬を使用する場合は、必ず使用方法・時期等を確認しましょう。

4 基肥は品種・地力に応じて適量を

- 収量確保、高品質・良食味米生産のために、品種・地力に応じて過不足なく施用しましょう。
- 基肥は、耕起後に施用することで肥料成分が作土層の上部に分布し、稲に効率よく吸収されます。
- 基肥一発肥料を用いる場合は、品種ごとの施肥基準量(基肥+追肥)を超えないようにしましょう。
- 特に「つや姫」「雪若丸」は玄米タンパク質含有率が適正(乾物換算 7.5%以下)となるように、適量施肥を徹底しましょう。

表-4 品種別の施肥基準量(Nkg/10a)

品種		はえぬき	つや姫	雪若丸	ひとめぼれ	コシヒカリ
体系施肥	基肥N ※1	地力 高	4.0～5.0	3.0	4.0	4.0
		中	5.0～6.0	4.0	5.0	4.5～5.0
		低		4.0(～5.0※3)	5.0(～6.0※3)	
追肥N ※2		2.0	1.5	2.0	2.5	1.5
全量基肥施肥	地力	高	6.0～7.0	4.5	6.0	6.5
		中	7.0～8.0	5.5	7.0	7.0～7.5
		低		5.5(～6.5)	7.0(～8.0)	

※1 堆肥施用の場合は1kg程度減肥。 ※2 生育過剰の場合は減肥。 ※3 1.0上限に増量。

5 耕起作業では適正な作土深の確保を

作土の深さは水稻の品質・収量に大きく影響します。15cm以上の作土深を確保しましょう。また、耕起後の土の乾燥により、乾土効果(作土が乾燥することで土壌中の有機体窒素が無機化される)を高め、初期生育確保につなげましょう。

「スマートつや姫」を使ってみよう！

機能:①食味・収量点検マップ、②作業適期・生育予測、③穂肥診断マップ、④刈取適期診断マップ
問い合わせは最寄りのJAまたは農業技術普及課へ

STOP ! 農作業事故

春季農作業事故防止運動 4/1～6/10

農機始業前点検

トラクターの転倒・転落防止